

1. 件 名：三菱原子燃料株式会社による核燃料輸送物設計承認申請予定等に関する面談
2. 日 時：令和2年12月9日（水）10時30分～11時20分
3. 場 所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（はTV会議システムによる出席）：  
原子力規制庁 原子力規制部 核燃料施設審査部門  
志間核燃料施設審査部門付、東管理官補佐、甫出主任安全審査官、山後安全審査専門職、田口係員  
三菱原子燃料株式会社  
燃料技術本部 燃料・炉心技術部 燃料設計課 主査 他2名
5. 要 旨：  
(1) 三菱原子燃料株式会社（以下「事業者」という。）から、11月9日に面談を実施したMFC-1型の核燃料輸送物設計変更承認申請については、来年1月以降に、1月1日施行の規則等の改正内容を反映した新規の核燃料輸送物設計承認申請とする旨の説明があった。  
(2) また、事業者から、MST-30型の容器承認申請において、従前の容器承認書をもって説明に代えた内容について、改めて説明内容とその根拠を申請書に追加する方針であること、MST-30型輸送容器は段階的に基数を増やしているため、製作時期別の製作当時の書類の記載内容の確認、追加説明の根拠となる記録の整理等に1ヶ月程度必要である旨の説明があった。
6. その他  
なし

以上